

問1-2 くらしが苦しくなったと感じる理由

問1-2 「苦しくなった」と答えた方にお尋ねします。

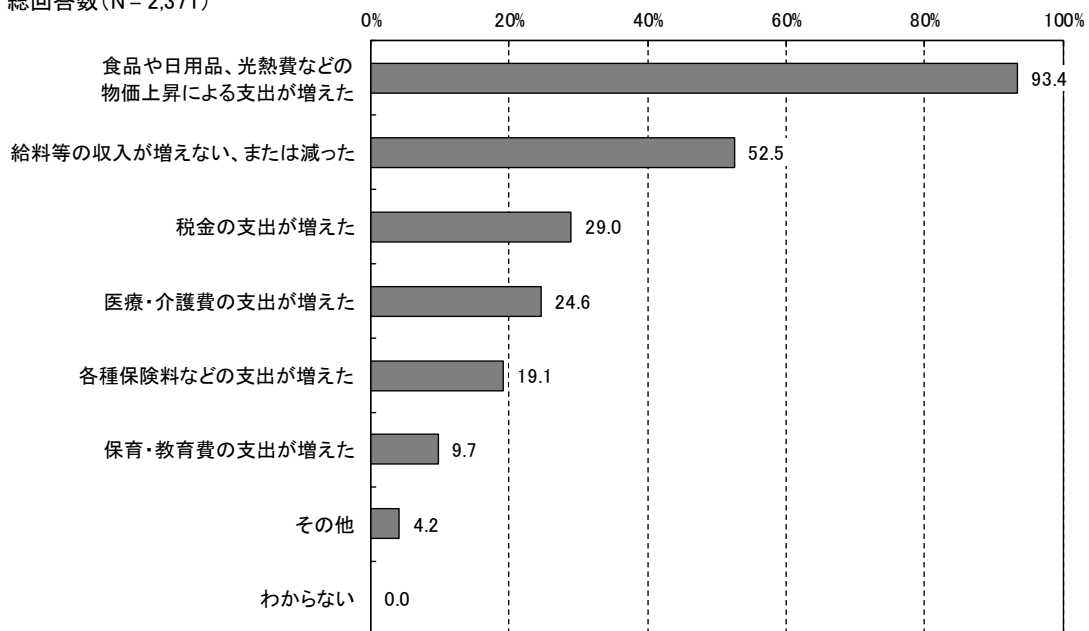
あなたが、くらしが苦しくなったと感じるのは、どのような理由からですか。
(3つまで)

全体(図1-2-1)でみると、「食品や日用品、光熱費などの物価上昇による支出が増えた」が93.4%と最も高く、次いで「給料等の収入が増えない、または減った」(52.5%)、「税金の支出が増えた」(29.0%)の順となっている。

図1-2-1 くらしが苦しくなったと感じる理由

回答者数(n=1,017)※

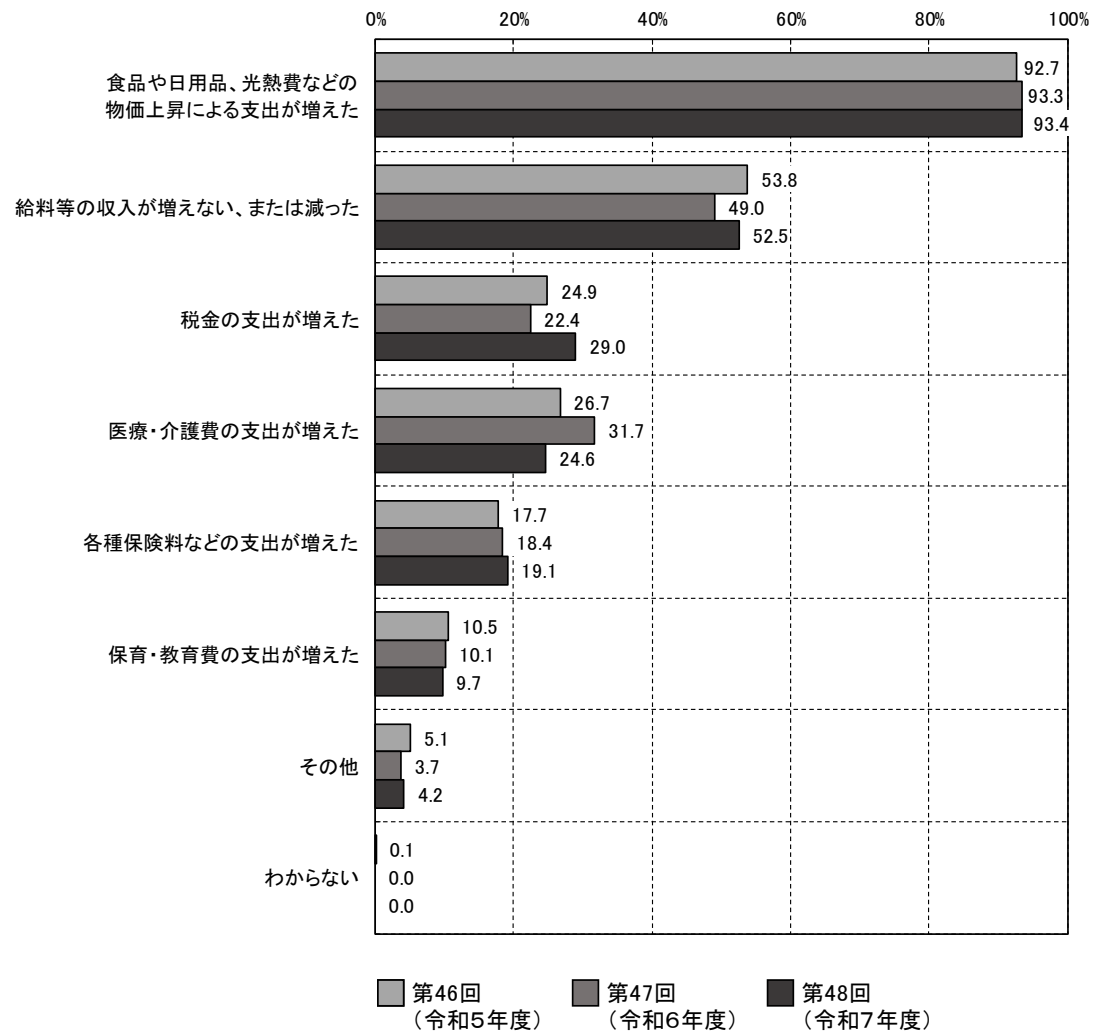
総回答数(N=2,371)



※ 問1で「苦しくなった」と答えた方のみ

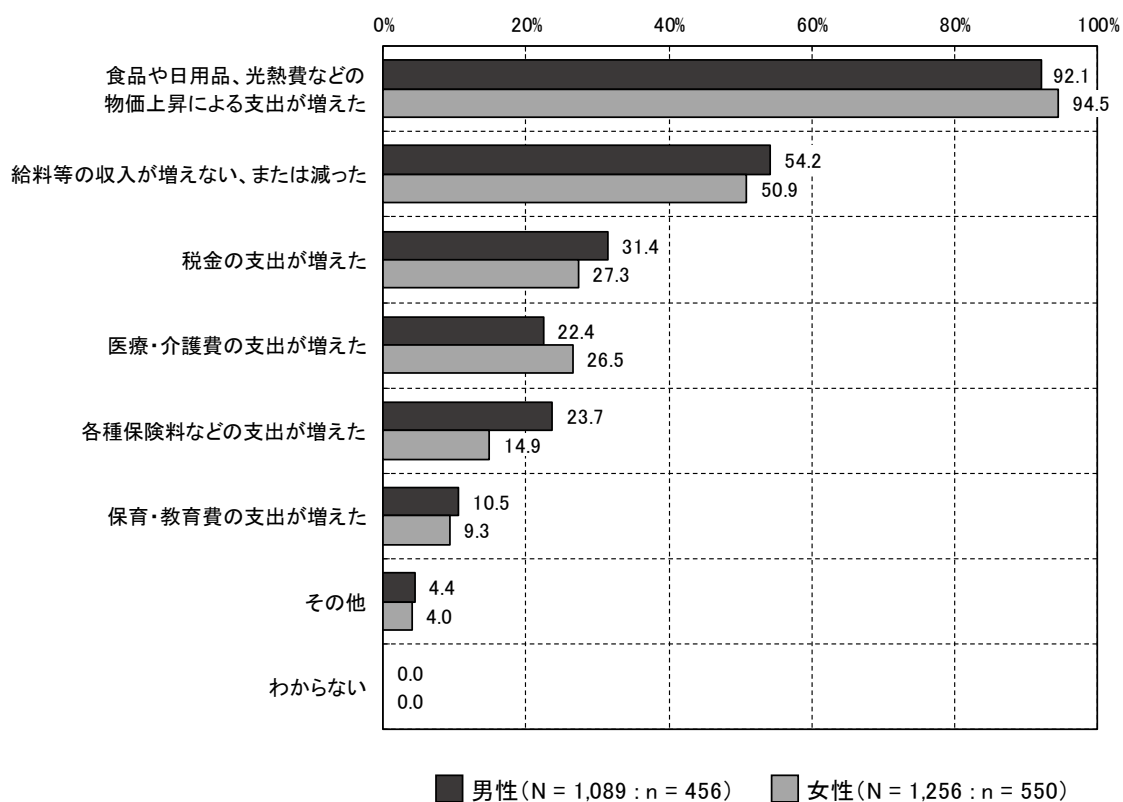
前々回・前回比較（図 1-2-2）でみると、「食品や日用品、光熱費などの物価上昇による支出が増えた」が年々高くなっている。また、「税金の支出が増えた」は、前回に比べて 6.6 ポイント増加している。

図 1-2-2 【前々回・前回比較】くらしが苦しくなったと感じる理由



性別（図 1-2-3）でみると、男女ともに「食品や日用品、光熱費などの物価上昇による支出が増えた」が最も高く、男性が 92.1%、女性が 94.5%となっている。「各種保険料などの支出が増えた」では、男性が女性よりも 8.8 ポイント高くなっている。

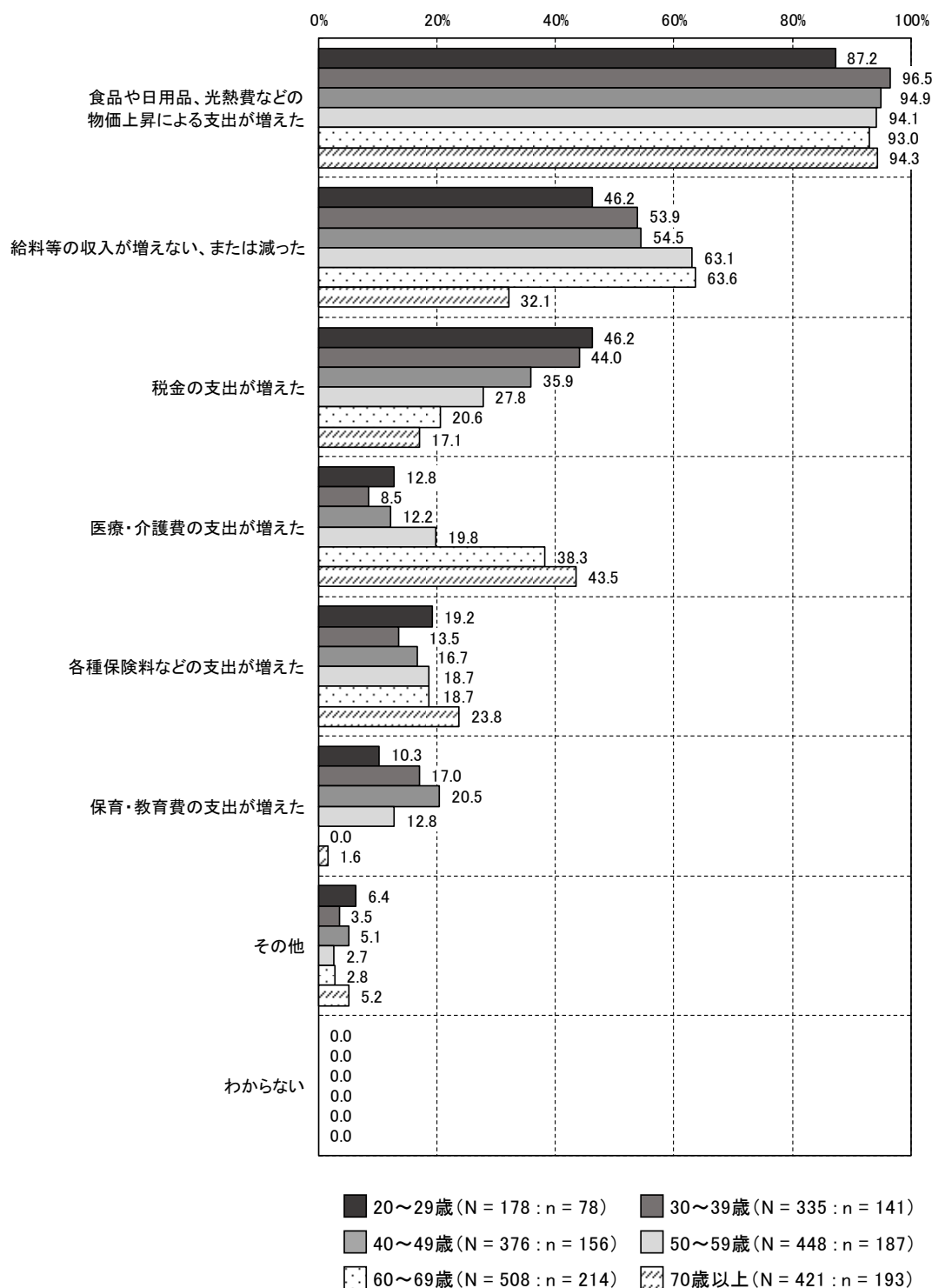
図 1-2-3 【性別】 暮らしが苦しくなったと感じる理由



※ N=総回答数 n=回答者数

年代別（図 1-2-4）でみると、いずれの年代においても「食品や日用品、光熱費などの物価上昇による支出が増えた」が最も高くなっている。また、20 歳代、30 歳代では「税金の支出が増えた」が、50 歳代、60 歳代では「給料等の収入が増えない、または減った」が、60 歳代、70 歳以上では「医療・介護費の支出が増えた」が他の年代に比べて高くなっている。

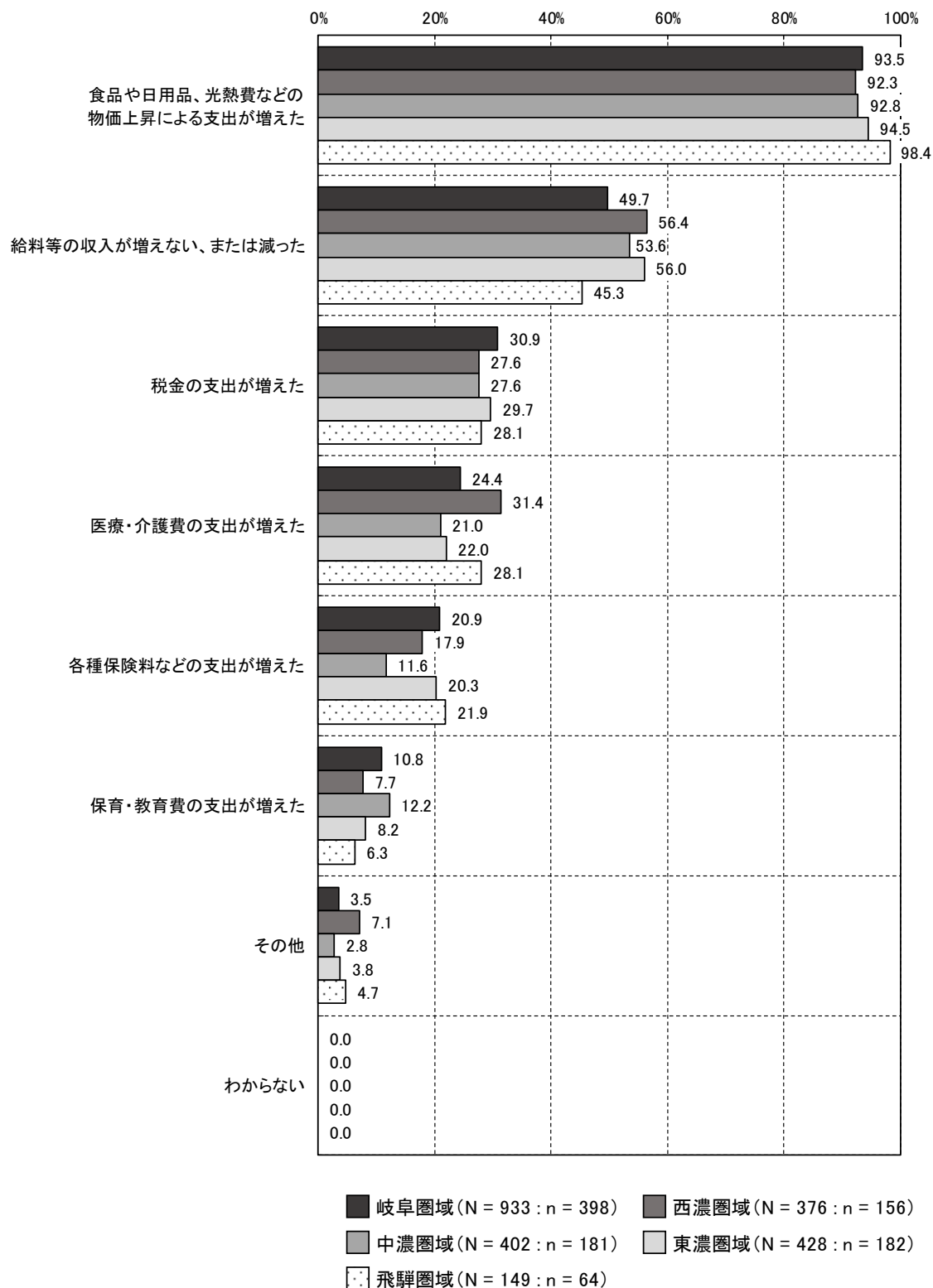
図 1-2-4 【年代別】くらしが苦しくなったと感じる理由



※ N=総回答数 n=回答者数

居住圏域別（図 1-2-5）でみると、いずれの居住圏域においても「食品や日用品、光熱費などの物価上昇による支出が増えた」が最も高く、次いで「給料等の収入が増えない、または減った」の順となっている。

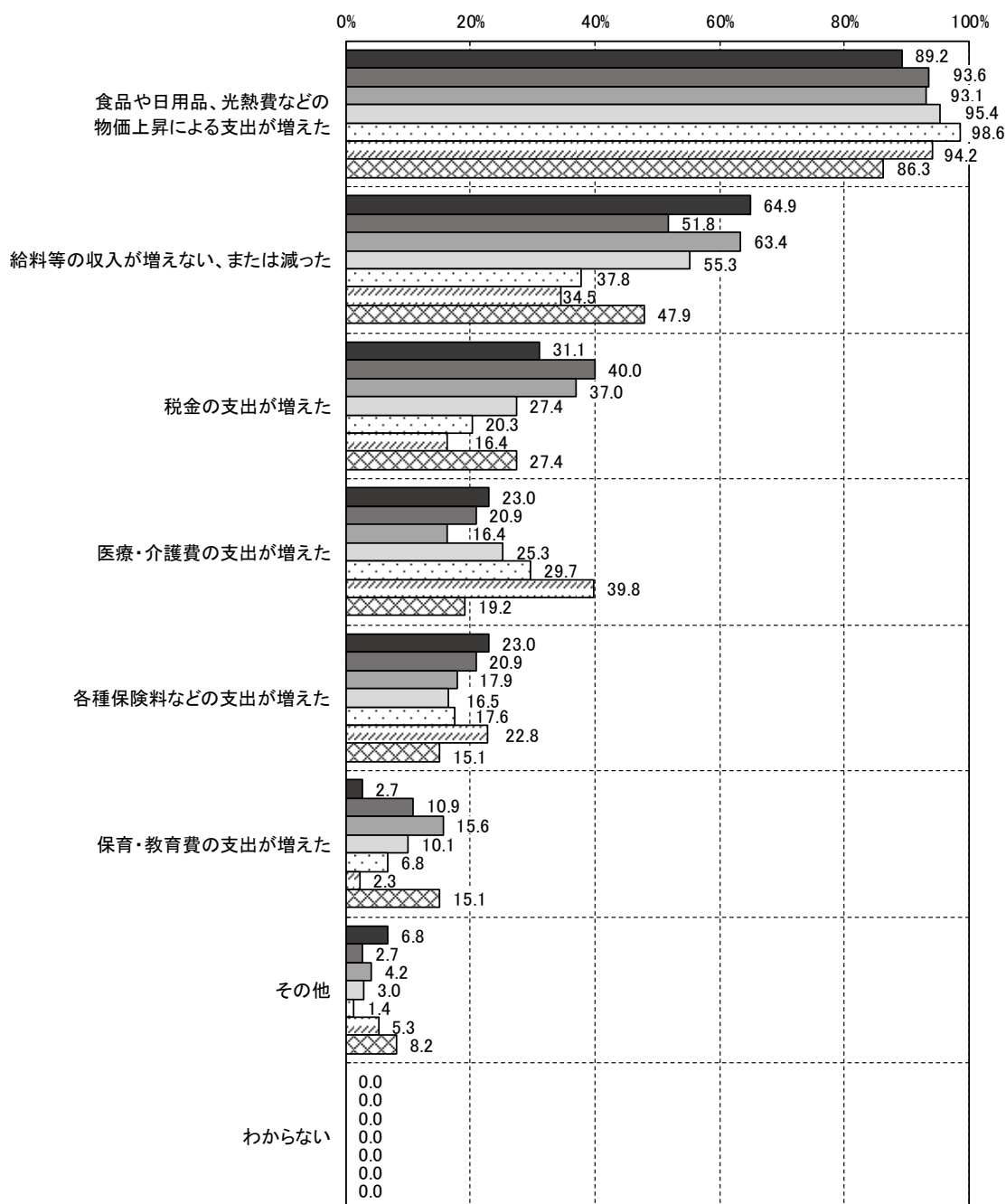
図 1-2-5 【居住圏域別】くらしが苦しくなったと感じる理由



※ N=総回答数 n=回答者数

職業別（図 1-2-6）でみると、いずれの職業においても「食品や日用品、光熱費などの物価上昇による支出が増えた」が最も高くなっている。自営業、正規の従業員・職員では「給料等の収入が増えない、または減った」が、会社・団体役員では「税金の支出が増えた」が他の職業に比べて高くなっている。

図 1-2-6 【職業別】くらしが苦しくなったと感じる理由



■ 自営業 (N = 179 : n = 74)

■ 会社・団体役員 (N = 265 : n = 110)

■ 正規の従業員・職員 (N = 650 : n = 262)

■ パートタイム・アルバイト・派遣 (N = 554 : n = 237)

■ 家事従事 (N = 157 : n = 74)

■ 無職 (N = 370 : n = 171)

■ その他 (N = 160 : n = 73)

※ その他には、自由業、学生を含む。

※ N=総回答数 n=回答者数